

水野達朗先生へ

拝啓

街の山茶花の美しい時候になりました。

水野先生はじめペアレンツキャンプの先生方は
如何お過ごしでしょうか。

先日は、ペアレンツキャンプの支援を無事に
卒業させていただきありがとうございました。

お陰様で息子も日に日に明るさを取り戻し休む
事なく学校に通っております。今日が、ありますのも
支援を受け子供と学校に戻し、親も家庭教育を
勉強させていただいたに賜物だと思えます。

大変感謝しております。

思えば申しの4月末に息子が学校に行きたくない
…行けないと言い出しました。「申しギャツ」と言う
言葉は知っていたものの、とちらかと言うと活発で
小学校も休む事なかった息子が不登校になるとは
その時点では思ってもいませんでした。

理由を聞き、励まし、時には引っぱり出し学校に
行くよう促しましたが、一旦は家を出たものの学校の

門をくぐらず、家に戻って来る日が続きました。

家に戻ってくる姿が痛々しく母としてどうすればいいのかわからなくなりました。

学校、スクールカウンセラー

夫がパソコンで調べた支援機関への相談、色々な

事を試みましたが、解決の糸口は見つかりません。

あ、という間に一学期が終わりました。

夏休みに入ると、友達とモ会い「二学期からは

学校に行く」という本人の言葉を信じて待っていました。

が、夏休みが終わりに近づき、友達と遊ぶ回数も

減っていき、二学期も制服は着たものの「やっぱり

行けない」...の日が続きました。私自身待っている

だけで何も出来ない自分を責め、子育てに対する

自信も喪失し、疲れ、学校に対して要望もするこ

と出来ない状態になっていました。

そんな時、知人が水野先生の本と共に「ペアレンツ

キャンプ」を紹介して下さいました。本を読ませて

頂いた時は、まさに目から鱗でした。

すぐに支援をお願いしたいと思いました。子供の

情報・状況と全て話し支援をお願いする際には覚悟もいりました。水野先生と夫婦でお会いしその不安を申し上げた時に、「一切の情報は墓場まで持っていく」と言ってお下さりましたね。その時の水野先生の誠実に私達夫婦は安心して支援をお願いする事ができました。

支援が始まると、息子の状況や家庭の状況と水野先生と共有しながら家庭教育を学びました。トトをつけていると、息子のいい所もとんとん見えてきた。また私の会話のまずさにも気がつきました。疲れきっていた私の心にもゆとりも出てきました。当時、人間嫌いになっていた息子が、訪問の先生に会うにどうかとの不安もありました。訪問の先生方は物の見事に息子の心をとらえ、心を開くようになりました。週3回の電話カウンセリングも、思いを聞くだけに終わらずに気づきを引き出す貴重なものになっていました。電話を切った後は、いつでもカウンセリングカに脱帽しておりました。

その後、息子は無事に復学。

当日は、その結果が得られた事がまるで夢のようでした。

ペアレンツキャンプの先生方、学校関係者、友達、何人

もの人の協力があり復学が出来た事の感謝と

息子が中学校の門に入っていた事実、この日の喜び

と安堵感は一生忘れられません。

復学後も息子は色々な問題を学校で作って

きました。問題を解決して社会に戻すではなく、

親が子供に与える状況をより良くしてから、子供が自ら

社会で経験をしなから問題を減らして良い所を

伸ばしていく……たから想定内の事でした。

ここからが水野式PCMの実践の場でした。息子が

起こした問題を水野先生と親が共有し、子供の

性格を見据えた対処法によりいくつもの問題を

を経験しなから伸びしろを増やしていきました。

水野先生は常に冷静に学校側と我が家と

見て下さり、学校側を否定する事なく我が家の

支えにもなって下さいました。その経緯があるからこ

支援と終えた今でも我が家も学校の先生方と信頼し、教育現場での子育て、家庭での子育てが出来ようになりました。本当にありがとうございました。

振り返ると思い出す事が沢山あります。私達と共に泣き、笑い喜んで下さったペアレンツキャンプの皆様と過ごした期間は、大変でしたが今は穏やかな思い出になりました。親が変わり、そして子供も変わったと思います。今後にも学んだ家庭教育を活かし、息子の成長につなげる様、子育てを楽しんでいきたいと思ひます。本当にありがとうございました。

最後になりましたが、子供達の為に日々活動されておりますペアレンツキャンプの先生方に敬意を表すと共に、一人でも多くの子供(家庭)を助けてあげて下さい。

2013年12月16日

敬具